

2004 年度 委員会活動成果報告

(2005 年 3 月 10 日作成)

委員会名	壁式鉄筋コンクリート造性能評価型設計指針作成小委員会	主 査 名：平石久廣
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (壁式構造運営委員会)	委員長名：西川孝夫 主 査 名：平石久廣
設 置 期 間	2001 年 4 月 ～ 2005 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	2001 年度：性能評価型設計指針の作成方針の検討 2002 年度：硬質地盤上での短周期構造物の応答低減の可能性の検討 性能評価型設計指針の目次及び本文案の骨子の作成 2003 年度：指針案の本文案の作成並びに検討 2004 年度：指針および解説の原稿の完成	
委員構成 (委員名 (所属))	主査 平石久廣 (明治大学)、幹事 井上芳生 (都市基盤整備公団)、勅使川原正臣 (名古屋大学)、委員 岡部喜裕 (力体工房)、久保哲夫 (名古屋工大)、沢井布兆 (都市基盤整備公団)、清水泰 (東工大付属高)、庄司正弘 (構造計画)、白石一郎 (日本工大)、田中礼治 (東北工大)、中田捷夫 (中田研)、西川孝夫 (都立大)、信澤宏由 (前橋工科大)、松村晃 (神奈川大)	
設置 WG (WG 名：目的)	構造性能評価例作成 WG 目的：小委員会で作成される壁式鉄筋コンクリート造性能評価型設計指針の指針・同解説に基づき評価例を作成する。	
2004 年度予算	280,000 円	
項 目	自己評価	
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	2004 年 4 月 27 日 8 名 2004 年 12 月 14 日 8 名 2004 年 8 月 23 日 6 名 2005 年 1 月 19 日 9 名 2004 年 9 月 21 日 8 名 2005 年 10 月 26 日 9 名	
得られた成果	<p>(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無)</p> <p>壁式鉄筋コンクリート造性能評価型設計指針の指針・同解説を作成した。本設計指針の適用範囲は、本会刊行の壁式鉄筋コンクリート造設計規準、計算規準による壁式鉄筋コンクリート造であるが、設計規準、計算規準の壁量規定、階高規定、軒高規定などを満たさない壁式鉄筋コンクリート構造でも性能評価を可能としている。なお、性能評価の主題となる耐震性能に関しては、地震動を応答スペクトルで表し、線材置換により求めた構造物の復元力特性を用いて応答値を算定し評価することを原則としているが、等価線形化法による簡便な方法も提案している。また、せん断破壊する部材の限界変形はせん断変形角が 0.4% となる点を限界値としている。解説には WG で作成した 4 件の評価例を含んでいる。本指針・同解説は本会より電子ファイルにて会員に公表する予定である。</p>	
	委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s5/organ/organ.html	
目標の達成度	(当初の活動計画と得られた成果との関係) 当初の予定どおり性能評価型設計指針の目次、本文案を作成した。また簡便な性能評価のための解析法、評価法も開発し、評価例も提示している。このように、目標とした十分な成果を達成することが出来た。	
その他評価すべき事項		